

令和元年度 企画部長の目標宣言

部長メッセージ	企画部長 吉川 幸輝	
<p>本年度は、待望の「伊勢原大山インターチェンジ」の開通を控えています。本市のまちづくりは、新たな局面を迎え、さらなる市政発展に向けた転機の年となります。総合計画後期基本計画リーディングプロジェクトやシティプロモーションを推進し、時機を逃さず、さらなる弾みをつけ、大きな成果を獲得できるよう取り組みます。</p> <p>財政運営については、社会保障経費の増加基調に加え、消費税率の引き上げに伴う景気の後退、また、来年度からの会計年度任用職員制度の導入などにより、極めて厳しい状況になることを想定せざるを得ません。総合計画の推進や新たな行政需要などに柔軟に対応できる財務体質の構築に取り組みます。</p>		
	部等の主な役割	部等を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長、副市長の秘書 ・ 市行政の総合的企画、調整及び総合計画の策定、進行管理 ・ 市財政の総合的企画、予算の編成 ・ 広報活動の総合的企画、シティプロモーション 	秘書課 経営企画課 財政課 広報戦略課	

部等の取組方針	
1	<p>【第5次総合計画後期基本計画を着実に推進します】</p> <p>人口減少や少子高齢社会が進展する中、第5次総合計画後期基本計画リーディングプロジェクトを柱に事業を展開し、魅力ある暮らしやすいまちづくりを進めます。</p>
2	<p>【財政の健全化を着実に推進します】</p> <p>社会保障経費の増加基調や景気後退の懸念などの状況下にある中で、歳入の確保や歳出の合理化など、将来にわたって安定的に市民サービスを維持・向上できる財務体質の構築を進めます。</p>
3	<p>【シティプロモーション活動を一層推進します】</p> <p>「伊勢原大山インターチェンジ」の開通を控える中、「いせはらシティプロモーション推進計画」の理念に基づく様々な取組を一層進め、市外の方々はもとより、市民にも魅力ある地域資源等を知っていただくなど、市の内外から「選ばれるまち」を目指して本市の魅力を発信します。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:平成30年度～令和2年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	当初水準	平成30年度実績見込値	令和元年度目標値	令和2年度目標値	所管課
25-101	地域の魅力発信事業	マスコミへの情報提供数	515件 (平成28年度)	454件	525件	530件	広報戦略課
25-102	地域人材による魅力創造事業	プロモーション公認サポーター数	25団体(個人) (平成28年度)	49団体(個人)	42団体(個人)	44団体(個人)	広報戦略課
38-101	広報活動事業	市ホームページ掲載情報数	5,000件 (平成28年度)	5,540件	5,200件	5,300件	広報戦略課
39-101	財政運営の基本方針の推進	財政調整基金残高	12億円 (平成28年度)	16億7,900万円	12億円	12億円	財政課
39-105	まちづくり市民ファンドの運用	寄附金受入額	1億3,125万円 (平成28年度)	1億5,800万円	1億400万円	1億400万円	財政課
40-107	様々な主体との連携推進事業	大学及び企業等との協定団体数 (累計)	1団体 (平成28年度)	2団体	2団体	3団体	経営企画課

※各年度の目標値は、計画策定時(平成29年度)に設定した数値です。

なお、中期戦略事業プランは、令和2年度に改訂します。